

土砂災害発生箇所情報提供サービス

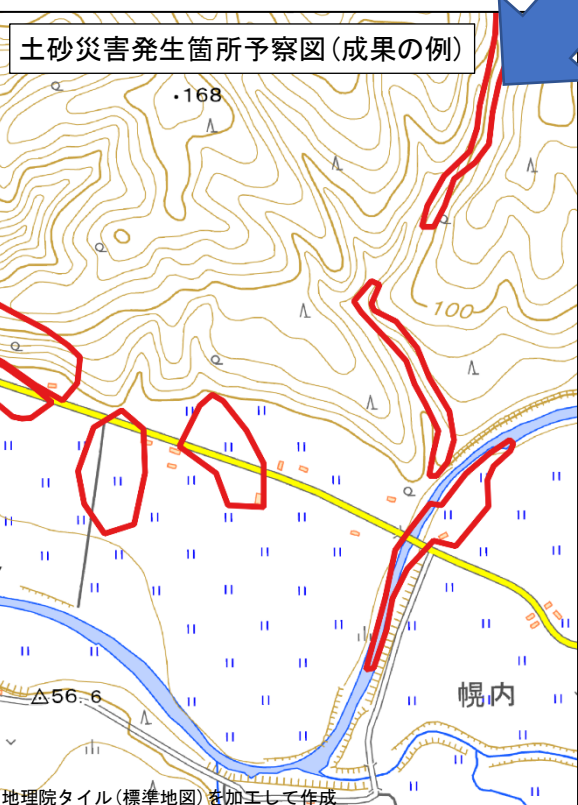
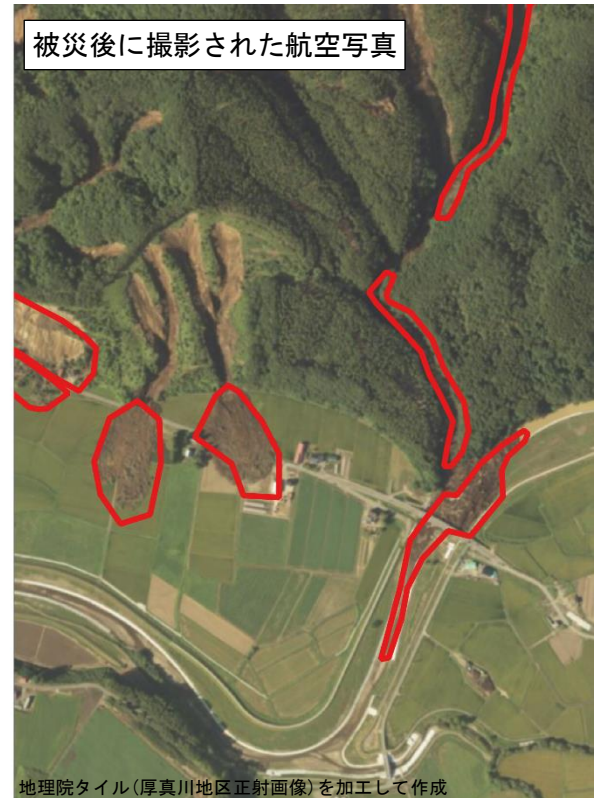
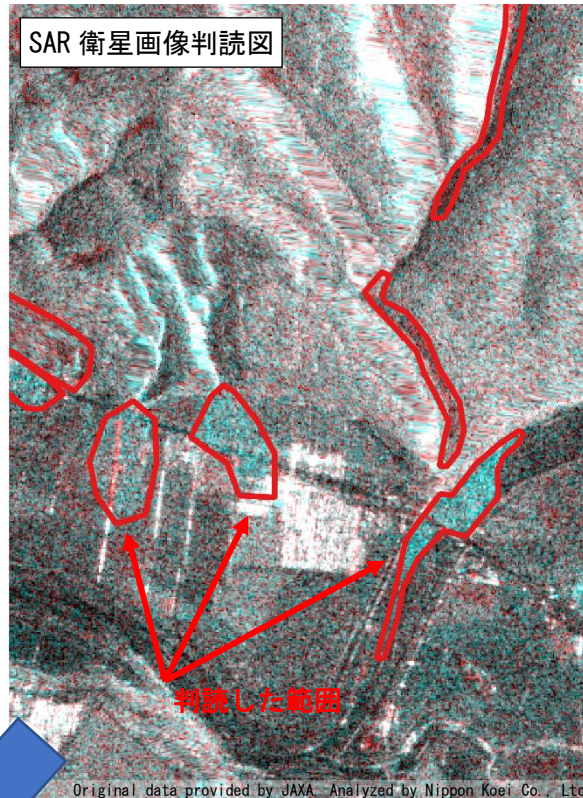
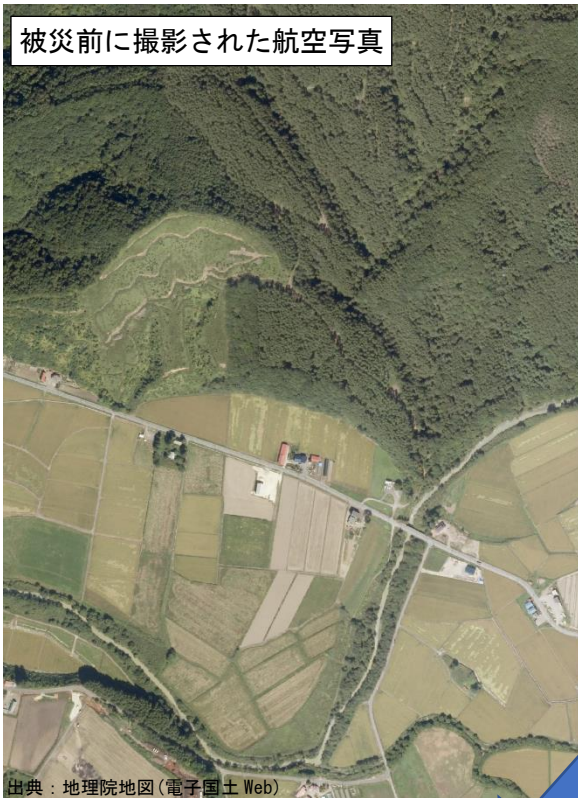
テーマ	土砂災害発生箇所に関する情報の迅速な提供			
サービス分野	斜面防災、災害復旧計画、河道閉塞対応、道路啓開、災害救援活動			
市場段階	研究・開発	試作・実証	実用化	事業化
			○	
実用化の目途	実用化済	半年以内	1年以内	2～3年以内
	○			
販売形態	直販	自社利用	販売代理店	未定
	○			
海外展開	実績有	交渉中	検討中	未定
			○	

サービスの概要

災害発生直後に撮影した SAR 画像から土砂災害が発生した恐れのある箇所を自動抽出・提供します。さらに、斜面防災技術者による評価を行い、より精度の高い災害発生箇所情報を提供します※。

※ 追加オプション

- 災害発生直後に撮影した SAR 衛星画像を基に、土砂災害が発生した恐れのある箇所を抽出・提供します。
- いつ・どこで災害が発生しても、SAR 撮影画像取得後、数時間以内に「土砂災害発生箇所予察図（速報）」が閲覧できます。
- オプションとして斜面防災の専門技術者による判読結果を踏まえた「土砂災害発生箇所予察図（続報）」も作成します。
- インフラ管理者は「土砂災害発生箇所予察図」を活用し、これまでよりも迅速に災害対応の計画・着手が可能となります。
- 必要に応じて、専門技術者による現地調査を実施し、対策案の提案ができるため、調査職員の省力化につながります。



提供メニュー	サービス内容	対応時期
基本メニュー ・自動判読	自動判読アルゴリズムにより「土砂災害発生箇所予察図（速報）」を作成・提供する。	発災後の SAR 画像を受信後、数時間※1以内に結果を提供
追加オプション① ・専門技術者による判読	基本メニューによる抽出結果を斜面防災技術者が判読する。より精度を向上した「土砂災害発生箇所予察図（続報）」を作成・提供する。	発災後の SAR 画像撮影の当日～翌日に作業開始。判読完了※2次第、随時結果を提供
追加オプション② ・専門技術者による現地調査	土砂災害が発生している恐れがある箇所へ専門技術者を派遣する。現地調査を行い、対応案を提案する。	要請の翌日以降に全国の拠点に常駐する専門技術者を派遣

※1 概ね2時間以内の提供を目標とする。

※2 判読範囲による。判読箇所に優先度付けすることも可能（例：道路沿いを先行して判読）。

「土砂災害発生箇所予察図」は shape,KML 等の GIS データならびに、任意の地図に判読ポリゴンを重ね合わせた PDF データとして提供可能。その他のデータ形式での提供は応相談。